

## オリンピック・パラリンピック・ムーブメント推進校 実施報告書

【都道府県】 福岡県

【学校名】 福岡市立玄洋中学校

【テーマ】 I II **III** IV V

- I オリンピズムの教育的価値
- II おもてなし精神とボランティア
- III パラリンピックと障害者スポーツ
- IV 日本文化と異文化・国際理解
- V スポーツを楽しむ心

### 【実践研究タイトル】

パラリンピックや障害者スポーツへの関心を高めるための教育の在り方

### 【実施学年、部、講座等】

全学年（男子411名・女子407名）

### 【目的・ねらい】

パラリンピックに関する学習や講演を通して、パラリンピックへの知識を深めるとともに、違いを認める人権感覚や困難に立ち向かう強い意志を養う。

### 【種類】（当てはまるものに○）

- ・各教科（ ） ・道徳 ・外国語活動 ・**総合的な学習の時間** ・特別活動
- ・教科以外での取組（ ）

### 【実践内容等】

#### （実施内容）

#### 「オリ・パラ学習ガイダンス」

1/26（火） 2時間目

指導者 主幹教諭（教務担当） 阿武 正俊

対象 全校生徒

内容 過去の映像を紹介しながらのプレゼンテーション

#### 主な内容

1. オリ・パラ学習とは
2. オリンピアン の卓越性にふれる
  - ・245cm 何の世界記録？（男子走り高跳び）
3. 努力の大切さ
  - ・ロンドンオリンピック「女子卓球団体準決勝試合後の福原選手のコメント」
4. 最後まであきらめない強い意志
  - ・ロサンゼルスオリンピック「女子マラソン アンデルセン選手」
5. 障害者や障害者スポーツに対する理解
  - ・テニス選手 フェデラー選手のインタビューの言葉
6. 日本の伝統文化の再確認と国際理解
  - ・2020東京招致プレゼン「お・も・て・な・し」
7. オリパラ講演会について
  - ・ロンドンパラリンピック「女子ゴールボール ハイライト」
  - ・講師の先生を迎えるにあたっての「おもてなし」

### 「オリパラ講演会」

1 / 27 (水) 3. 4 時間目

講師 小宮 正江 さん

・ロンドンパラリンピック ゴールボール金メダリスト

テーマ 「自分の可能性を信じて」



### 「お礼状作成」

1 / 27 (水) 5 時間目

各クラス → 郵送

#### (実践上の工夫点、留意点等)

- ・生徒の興味を引くプレゼンテーションの作成
- ・主活動へつながるようなプレゼンの内容の工夫

#### (成果)

- 「ガイドンス」では、過去の映像やエピソードの紹介を交えて行ったため、生徒の関心を高めることができた。
- 講演会が、オリ・パラで学べる一つとしての「おもてなしの心」を実践する場として、とても有意義だった。
- 講演会では、実際に金メダルを獲った方からのお話だったため、「あきらめない強い意志」や「自分の可能性に挑戦する強さ」など、多くのことを学び、考える良い経験となった。

#### 【オリンピック・パラリンピック教育の実施に伴う課題点】

- 物品購入の手続きにより、物品購入までに時間がかかったため、今後は改善を図りたい。
- テーマを一つに絞るより、教育活動全体を通して、オリンピック、パラリンピックに関連付けて、より幅広く行った方が、生徒のオリ・パラへの関心は高まるとともに、もっといろいろな活動が創造できると考える。